

第2回旭区地域ケアプラザ指定管理者選定委員会 議事要旨

日 時	平成30年5月16日（水）10時00分～11時40分
開 催 場 所	旭区役所カンファレンスルーム（本館3階）
出 席 者	<p>【選定委員会委員】</p> <p>委員 長：相澤 一喜（旭区医師会代表）</p> <p>委 員：菊池 美智子（旭区地域訓練会代表）</p> <p style="padding-left: 2em;">清水 和友（税理士）</p> <p style="padding-left: 2em;">豊田 宗裕（聖徳大学心理・福祉学部社会福祉学科教授）</p> <p style="padding-left: 2em;">中村 広子（旭区地域子育て支援拠点運営法人代表）</p> <p style="padding-left: 2em;">真鍋 貴子（旭区ボランティア連絡会会長）</p> <p style="padding-left: 2em;">峰松 雅子（旭区民生委員児童委員協議会会長）</p> <p>【事務局】</p> <p>福祉保健センター：岡ノ谷センター長</p> <p>福祉保健課：松本課長、吉村係長、山口</p>
欠 席 者	中野 文雄（旭区老人クラブ連合会会長）
開 催 形 態	<ul style="list-style-type: none"> ・一部公開（応募法人によるプレゼンテーション及び質疑応答を応募法人関係者を除き公開） ・傍聴者なし
議 事	<p>1 事務局説明</p> <p>(1) タイムスケジュールについて</p> <p>(2) 採点のしかたについて</p> <p style="padding-left: 2em;">事前の書類審査と本日の面接審査を総合的に勘案し、各項目について5段階で評価を行う。</p> <p>(3) 選定条件について</p> <p style="padding-left: 2em;">最低制限基準の60%を満たす必要があること。</p> <p>2 地域ケアプラザの指定候補者選定</p> <p>(1) プレゼンテーション及び主な質疑応答</p> <p style="padding-left: 2em;">横浜市白根地域ケアプラザ</p> <p style="padding-left: 4em;">応募法人：社会福祉法人秀峰会</p> <p style="padding-left: 4em;">[プレゼンテーション]</p> <p style="padding-left: 4em;">応募法人から、法人概要及び事業計画等について説明を行った。</p> <p style="padding-left: 4em;">[主な質疑応答]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担い手の発掘、育成について <p style="padding-left: 4em;">⇒ 町内会の役員やボランティアなどの地域の担い手の活動内容を、ケアプラザの広報誌などで周知し、それに魅力を感じていただける方を増やしていく活動を行っている。また、地域の方々にお会いする機会のなかで、ボランティア活動について紹介を行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・権利擁護、成年後見制度に係る取り組みについて

⇒成年後見については、ピンポイントの支援というよりは、地域全体に対する普及啓発を主として行っている。今後、地域における成年後見の認知度をさらに上げていくとともに、ピンポイントの支援活動も充実させていく必要がある。

(2) 審査結果

横浜市白根地域ケアプラザ

応募法人名	総得点
社会福祉法人秀峰会	1,208 点

※満点 1,575 点 (委員一人あたり@225 点×7 名)

※最低制限基準 945 点 (満点の 60%)

以上より、次のとおり指定管理者の候補者を選定する。

- ・横浜市白根地域ケアプラザ
指定候補者：社会福祉法人秀峰会

(3) 講評

委員を代表して委員長が講評を行った。応募法人について選定委員の評価が高かった項目を紹介。

- ・社会福祉法人秀峰会
「法人の状況：法人の理念・基本方針・事業実績等」
「事業：生活支援体制整備事業」
「運営ビジョン：地域における地域ケアプラザの役割」 等

(4) その他

上記の選定結果を区長に報告する。

以上